

平成27年度函館市事業評価調書

平成27年6月作成

整理番号	78	事業名	フラワーバスケット関係経費		事業の性質別	裁量的経費	区分			
予算事項名	大事項	フラワーバスケット関係経費		中事項	フラワーバスケット関係経費		部課名	土木部緑化推進課		
事業開始年度	平成 21 年度	根拠法令等	なし	<input type="checkbox"/> 法律・政令・省令名() <input type="checkbox"/> 道条例, 規則, 要綱等() <input type="checkbox"/> 市条例, 規則, 要綱等()					電話番号	21-3431

1. 事業の目的・必要性と内容 (PLAN) ※この事業を行う目的・必要性は何か。どのような取組を行っているのか。

目的・必要性	<p>【目的】 花飾りによる街並みを演出して都市景観の向上を図ることで、国際観光都市としてのイメージアップを図るとともに市民の花と緑に対する意識醸成を図ること。</p> <p>【必要性】 観光客を花と緑で歓迎するという演出効果と併せ、国際観光都市としてのイメージアップを図る観点からも必要な事業である。</p>
内容	<p>観光客が多く訪れる春から秋にかけて、観光拠点であるベイエリア周辺にパンジーやペゴニア等数種類の花苗を植え込んだバスケットを設置する。</p>

2. 概算総事業費 (DO:コスト) ※事業を行うための費用の状況はどうか。コストがどれくらいかかっているのか。

(単位:人,千円)

		平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度予算	平成26年度決算見込	平成27年度予算	平成28年度予算要求
事業費 (A)		7,718	7,556	8,000	7,849	7,510	0
特定財源	国・道						
	市債						
	その他	70				1,615	
一般財源		7,648	7,556	8,000	7,849	5,895	
事業を実施するために必要な人件費 <small>※人工は小数点第3位を四捨五入しているため、実際に人工がかかっている場合も0で表示されている場合がある。</small>	職員	人工 0.02 150	人工 0.02 144	人工 0.02 146	人工 0.02 146	人工 0.02 150	人工 0.00 0
	嘱託職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0				
	臨時職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0				
	人件費(B)	150	144	146	146	150	0
総事業費計(A+B)		7,868	7,700	8,146	7,995	7,660	0

3. 活動実績 (DO:アウトプット) ※目的を達成するためにどのように取り組み、その実績はどうか。

活動指標名	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
フラワーバスケット設置基数	基	145	142	123	

4-1. 成果等 (DO:アウトカム)

※事業の成果指標は何か。

成果指標	定量的な成果指標はない。
------	--------------

4-2. 成果等 (DO:アウトカム) ※事業を実施し、どのような成果が得られたのか。

事業の成果等	観光地区の街並みを花飾りで演出することにより、都市景観を彩り、記念撮影のスポットになるなど観光客の人気を博し、国際観光都市としてのイメージアップに寄与した。
--------	--

5. 事務事業の点検 (CHECK)

評価項目		評価内容	評価内容の説明	評価項目		評価内容	評価内容の説明
必要性	事業の市民ニーズ	高まっている	観光客数の増加に伴い、国際観光都市としてのイメージアップがより求められる。	コスト負担	コストの節減度	節減できている	本事業は外部委託をしており、委託先において適正な事業費の算定を行っている。また、市においては、必要に応じて設置路線や基数の見直しを行っており、コストの節減に努めている。
	市の関与の妥当性	社会情勢等から関与が妥当			将来コスト増減見込み	現在と変わらない	
成果・有効性	成果の達成状況	達成している	必要となる事業を的確に実施することで目的を達成している。		受益者負担の適正度	適正	
	事業目的実現のための手段	現手段が最適		外部委託の可能性	すでに実施		
				実施方法の効率性	図られている(今後の改善は難しい)	事業の内容から、外部委託による執行が適当である。	
評価結果から明らかになった課題事項など							

6. 今後の改善策 (ACTION) ※今後改善する点は何か。どのように進めていくか。

今後の方針 (改善・見直し内容)	基本方針	(事業について) 現行どおり継続する。
	現行どおり	(経費について) 観光客や市民に向けたアピール度が高い事業であり、経費節減に努めながら継続していく。

参考:他の自治体の状況

比較参考値 (他の自治体の類似事業の状況など)	他自治体での類似事業なし
----------------------------	--------------